

公立高校入試情報 大阪府

【英語】

令和7年度大阪府入試の全体傾向

- 大問構成，問題数について
 - A(基礎)，B(標準)，C(発展)の3区分の中から各校が選択する方式。大問数は昨年と同じ。
 - 小問数，リスニング問題数，英作文の問題数ともに昨年と同じ。
- 出題傾向について
 - 基本的にA・Bは，教科書範囲内の内容。Cの出題形式は英作文以外はすべて選択問題だが，設問文も英語なので難易度が高い。

■ ■ 英作文

・Aは和文英訳と流れに合う英文を書く問題，Bは20語程度で条件に合った英文を書く問題が出題された。Cは語数の指定はないが，かなりまとまった量の英作文が求められている。また，Cはリスニングでも英問英答の形で，長い英文を書く必要がある。

■ ■ 長文, 対話文読解

・Aの大問4の対話文は，Bの大問2の対話文の内容を短くまとめたものとなっている。Cは短めの英文を数多く出題する形式。
・A・Bは英語の質問に英語で答える問題や並べかえなど，英語を書かせる問題が多い。Cは選択問題のみだが，出題の形式はバラエティに富んでいる。

★大阪府入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

【問題数】

	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
大問数	4[4, 7]	4[3, 7]	4[3, 7]	4[3, 7]
小問数	34[29, 34]	34[29, 34]	34[29, 34]	34[29, 34]
リスニング	8	8	8	8
英作文	4[4, 1]	4[4, 1]	4[4, 1]	4[4, 1]

【問題形式】

単元名／項目		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
リスニング	正しい答えを選ぶ問題	●	●	●	●
	絵や地図を使った問題	(●)	(●)	(●)	(●)
	メモ・グラフ・表を完成する問題				
	日本語[英語]で答える問題	(●)	(●)	(●)	(●)
	自分の考えを英語で書く問題				
英作文	和文英訳	(●)	(●)	(●)	(●)
	条件英作文	(●)	(●)	(●)	(●)
	自由英作文				
	絵を使った問題				
	長文・対話文の補充英作文	(●)	(●)	(●)	(●)
長文・対話文	テーマ別 自由英作文				
	その他の自由英作文	●	●	(●)	(●)
	適語補充[選択]	●	●	●	●
	適文補充[選択]	●	●	●	●
	語形変化				
	並べかえ	●	●	●	●
	日本語記述				
	内容一致文選択	●	●	●	(●)
	内容一致文完成				
	英問英答	(●)	(●)	(●)	(●)